

2024 栄光への軌跡

(^{むらさき}紫 ^{きょう}香 ^ぶ部 ^に日 ^き記)

第 四 部

目 次

部バイト・・・ 2p

新幹部発表・・・ 3p

国民スポーツ大会・・・ 4p

あとがき・・・ 27p

部バイト

インハイから帰って直ぐに部バイトに狩り出された。バイト代が貰えたのかどうかは知らないが、百間川で大会準備から駐車場からボートホルダーまでやっていた。子供たちが高校生の時はどんな大会がどこで行われているかなんて知ろうともしないだろうが、大学や社会人としてローイングに携わっていると色々な情報が入ってくる。朝日レガッタでも関係あるレースしか目に入って来ないが、マスターズだって有るのだ。何を思って岡山でする事に成ったのか分からないが『2024 西日本医科学生総合体育大会』がやって来た。文字通り医大生の大会です。インカレや全日本では見かけないチームが多数やって来ます。熱中症警戒アラートが毎日出される中頑張るなあ。レース結果は興味が無いので割愛致します。



新幹部発表

新キャプテンに任命されました。尾崎龍也です。よろしくお願ひします。今年のチーム成島や今年のチーム田川だったり過去のチーム関西を beyond できるように、みんなが自分の背中を見てついてきたいなって思えるようなキャプテンになれるように頑張ります！！そして、日本一とゆう景色を知っているのは自分と松下だけなので他のみんなにも日本一の景色を見させてみせます！



2年の石川です。自分は副キャプテンに任命されました。今までに幹部の先輩が頑張っていたのを見てきたので今度は自分がチームを引っ張って、前の先輩たちを beyond できるよう頑張っていきます！！

二年の松下です！副キャプテンに任命されました。去年の副キャプテンの先輩たちのようにキャプテンとチームを支えていきたいと思います！そしてチーム成島の幹部

を beyond していきます！



新副キャプテンに任命された2年生の荒木韻希です。チーム成島、田川、石井からインターハイ3連覇という前人未だのことでして、



自分たちの代に回ってきました。この重たいバトンを次の代にも回していくためにも、副キャプテンである自分や松下、石川が率先して動いて練習に取り組んでいきます。

新クルー長兼主務2年生の藤野拳人です。自分はcoxで、漕手では無いんですが、だからこそ自分らしくクルー長として皆をまとめていこうと思います！！キャプテンになったたつやを支えて皆んなから頼られるNo.2になります！！今年のチームや

昨年のチームを超えれるように人間性でもボートの強さでも強いチームを全員で作っていこうと思います！そして重いバトンを引き継いだのですが、絶対にもっと重いバトンにして返します！！

力を合わせて盛り上げてね！



SAGA 2024 国民スポーツ大会

いよいよです。いよいよ今年度最大にして3年生は集大成となる国スポです。時々、間違っって国体と言ってしまうようになりますが・・・ここ暫く優勝の声が聞かれておりませんがインハイ勝ってるから良いやと「すっぱいブドウ」扱いしておりましたが、有終の美を飾って欲しいです。

今回も出発前から始めますね。



9月1日 絶対外せない!!安仁神社での必勝祈願!!

出発前の雄叫び

3年の中川優人です。

自分は、シングルの選手として国スポに出ます。インターハイに出れなかった分国スポで思う存分暴れてきたいと思います。

勝つ為には、笑ってやってきた事をやる！徹底してやって行きます。「あ・ほ・か」を忘れずに行きます。岡山選抜は全員関西！関西チームでオラオラで勝ちを取ってきます！そして3年生にとって最後の大会になります。みんなで笑って終われるように行きます！

3年の成島

長いようであつという間のように感じる3年間。沢山のレースや経験もありましたが、遂にTEAM成島でのラストレースとなりました。今までの思いを全てぶつけて思い切り楽しんでいきます。

インターハイで優勝できたことは今までで一番嬉しかったですが、やっぱり最後まで勝って終わりたい！！みなさんの予想をbeyondして「やっぱすげえわ」と言わせて見せます！そして自分の一生の思い出を上書きします。

多くを犠牲にして自分達をここまで導いて下さった森川先生、タツキさん、側で支えてくれる家族、いつまでも気にかけて下さる沢山の関西サポーターのみなさんに感動を与えて恩返しします！出し切って終わります！最高のキャプテンになります！

3年生の河合

明日からいよいよ高校ラストレースである国スポに向けて佐賀へ出発します。

インターハイでは昨年度に続き優勝3年連続6回目の優勝を果たすことができました。

この国スポで勝ってこそ本物なので貪欲に勝ちを狙いに行きます。

昨年はこの国体で惜敗し、2位でゴールして悔し涙を流しました。今でもあの景色を鮮明に覚えています。あんな終わり方をするのはもう二度とごめんです。日本一になってこの悔しさを晴らせるようにします。「佐賀で1番速くて熱い熱風」になってみせます

3年生が最後に見せる涙は負けて出る悔し涙ではなく、勝って嬉しくてたまらずにでる嬉し涙を越えた幸せ涙にしてみせます。

2年の尾崎龍也

インターハイで掴み取った日本一を本物にするためにもこの国スポでもう一度日本一を掴み取って本物の日本一にしてみせます！！どこのチームも本気で関西をつぶしにきます。絶対にそれに負けんぐらい自分たちも本気でつぶしにいきます。そして関西はやっぱり強いっておもわせてきます！日本一をとってみせます！！この国スポは3年生にとってラストレースです。みんな笑顔で岡山に帰って来れるように全力で頑張ってきます！

2年の松下

先月開催されたインターハイでは舵手付きクォドルプルで優勝を飾ることができました、この日本一を本物にするためにももちろん優勝を狙っていきます！そしてこの国スポがチーム成島最後の大会になります、一年前の新人戦からインターハイまでの今まで自分たちがやってきた集大成をこの国スポで全力でぶつけます！

藤野拳人

自分はクォドで出場します。インターハイではクォドが優勝でした。クォドが目の前で優勝して、竹藤先輩が目の前でガッツポーズをして、めちゃくちゃかっこよくて今でもその光景が鮮明に思い出せます。この国スポでは自分にとって夢の日本一を獲って、竹藤先輩が託してくれた思いを結果で返します！そして、成島先輩、河合先輩と乗れる最後の大会です、とても短く感じて濃い時間でした！先輩達が支えてくれたからこそ自分はここまで成長できました。本当に感謝でいっぱいです。なので、最後先輩達と笑って終われるように自分達クルーにとって最高でとても楽しいと思えるレースをしていきます！

3年の内海です。

これが泣いても笑っても自分たち3年生にとって高校生活最後の試合となります。インターハイでは準決勝で4位になり全体のトップ12で終わってしまいました。そこでクォドは優勝をし自分たちはただ表彰式を見ているだけになってしまいました。今度こそ自分たちが表彰台に上がりこれまでの成果を全て発揮して良い3年間だったと胸を張って言えるようなプレーをしてきます。そして選抜が終わってからずっと一緒に乗ってきた荒木とも一緒に乗ることは最後になるので、決勝の日に自分たちが笑って抱き合えるように頑張ります。

2年の荒木です。

自分達ダブルはインターハイではとても悔しい思いをしました。今度こそは内海さんとダブルの全国大会3度目の正直としてクォドもシングルも **Beyond** して自分達が主役になってきます！

ここ数年、全国大会出発にあたり子供達から両親へのお手紙が届いております。森川先生のサプライズも恒例に成って来ました。裏山です!! 私たちの時には無かったよ。息子からの手紙なんて一生無い気がします。ラインの返事もこれでもか!!と言うくらいに短い意思表示のみで・・・しかし、今回の手紙への感想は喜びの声だけでは無かった様で、内容が薄っぺらいとの声も上がっていたのは、やはり思春期の高校生とクスッと笑ってしまいました。

鬼火弾号もメンテナンスされて元気に出発した様子。九月半ばでもまだまだ猛暑が続いていますが、みな元気に佐賀に向かいました。現地ホテルでの食事でも長崎がショボ過ぎたからか満足している様です。私の時は2007年佐賀インターハイでフライパンの様な松浦川が会場でしたが、しゃくなげ???どこだろう?? 岡山からは佐藤審判長がお手伝いに行きますね。さすが国スポ、全国から審判が集まっています。ボランティアで!!有難い事です。

少年男子シングルスカル 予選C組

1	岡本 成世	鳥取	3分28秒62	
2	井上 悠翔	福井	3分33秒52	
3	中川 優人	岡山	3分35秒85	
4	香田 竜成	長崎	3分42秒54	
5	遠藤 大輝	福島	3分46秒02	敗者復活戦へ

少年男子ダブルスカル 予選C組

1	福井	林 山口	3分15秒63	準決勝へ
2	埼玉	濱川 桐生	3分20秒81	準決勝へ
3	岡山	荒木 内海	3分22秒46	準決勝へ
4	青森	大澤 平井	3分26秒30	敗者復活戦へ
5	佐賀	川添 山浦	3分27秒86	敗者復活戦へ



少年男子舵手つきクォドルプル 予選B組

1	岡山	藤野 成島 尾崎 河合 松下	3分7秒02	準決勝へ
2	東京	三木 菅井 高田 永峯 近藤	3分8秒42	準決勝へ
3	宮城	庄司 山本 鈴木 阿部 武山	3分9秒72	準決勝へ
4	大阪	金澤 小谷 森脇 堤 水谷	3分9秒81	敗者復活戦へ
5	長野	瀬木 武居 渡辺 宮坂 茅野	3分10秒38	敗者復活戦へ



森川先生のお言葉

クオド・ダブル・シングル共に予選通過。・・・と言ってもまだ全体の best16 になっただけです。とにかく全クルー、課題の残るレースでした。今夏のインハイより Below な内容でした。インハイではもっと艇が走っていたはず?! 滑っていたはず?!

レース後、全てのクルーに言いました。「お前ら、今日のレース、反省しようや。反省は未来を変えること。後悔は過去を変えようとする事。後悔する時は、もうこのクルーが終わっている時、解散している時。もっと良くしよう。今日を Beyond じゃ! お前ら、こんなもんじゃねええ〜〜!」

また、予選3位で泣く泣く突破したダブルの連中はこのような事を。「自分達が甘かった! 予選はインハイの準々決勝レベルだと思っていたが、そうではなかった。全然違っていた。このレース、ヤバかった。」 気づくのが遅すぎじゃあ〜〜! 常日頃から言うとするじゃろがああ〜〜!

とにかく選手たちは、国スポはインハイよりずっとレベルが高いというのが解ったはず。帰宿後のエルゴ check の後でこう言いました。

国スポは、インハイよりはるかにレベルが高いやろう! インハイ3位の〇〇高校は敗復回り。2位の●●高校は同県の精鋭を集めて岐阜選抜で出場して、全体のトップタイム。あれは早い! 艇がキュンキュン滑ってる。そう、インハイのリベンジを果たしにきたんや。俺はそこと絶対にやりたい! ライバルは▲▲選抜だけじゃねえ! これで挑戦者になれた。ワクワクする。必ずそこを Beyond せえ! We are Super Cntender.

関西クルー、あと二本絶対にレースするでええ〜〜〜! 明明後日、笑って散るでええ〜〜〜!!

《おまけ》うちの〇〇は、よくロースの上から(時には直に)股間を触ってます。今日もレース前に触ってました。私は彼に思わず歌ってしまいました。(笑)

♪♪夏は股間が痒くなる。痒くなったらデリケアエムズ。ランラランランラ〜〜〜ン! 搔かずに治そうデリケアエムズ! ♪♪

ダブルは国スポの厳しさを痛感したみたいですね。インハイは1県1チームですが、国スポは地方大会が有るのでチーム数が制限されます。また、春の選抜と違い一つの高校でクルーを組むとは限らず県内の実力のある選手がタッグを組みます。故に森川先生は国スポ優勝を重視するのでしょうか。成年もインカレで優勝した日大だからといって勝たせてはくれません。全日本に出場する社会人も多数参加しています。

という事で・・・成年は敗者復活へと回ってしまいました。ま、少年の様に3上がりでは無くて1上がりですから～

9月15日(日)予選通過でリフレッシュの日です。ああ、保護者は成年の応援に途中で会場に立ち寄ったみたいです。その甲斐あってか付きフォアもダブルも準決勝へ進みました。



良いなあ、吉野ヶ里～ 行けなかったんだよね～ 有田にも～敗復回っちゃおえんよなあ

さて、保護者のルートはこんな感じでした。

呼子の朝市で

「いか焼売やいか焼きを食べ歩きしました」



姿づくり食べて来てよー!!

メッチャ美味しいんやでええええ!!!!

透き通った以下の皮膚が呼吸?するごとに赤い斑点が浮かび上がって、裁かれてるのに生きていて、コリコリ触感で～ 先生も行けなくて悔やんでますね (笑)

「マリンパル呼子に移動し、海中展望船ジューラに乗船しました!クジラをモチーフにしたキューートな船で玄界灘の魚達を海中から覗けます!」



呼子を楽しんだ後は、先輩方の応援

あっ!!増成君だ!!



「お昼ご飯は…美味しいと聞けば行かずにはなりません 笑
大満足の井手ちゃんぽん!」



「最後は
祐徳稲荷神社で必勝祈願
明日は勝負の日!」